

平成12年度長崎県総合水産試験場事業について

長崎県総合水産試験場
企画開発推進室

平成12年度の事業について紹介します(水産加工開発指導センター事業の一部については先月号で紹介)。

総合水産試験場は、水産4000億構想の実現を技術面から支援するため、資源管理型漁業の推進や養殖業の振興、水産加工業の育成強化等各分野にわたる試験研究課題に取り組んでいます。

分野別の研究事業件数と事業費は次のとおりです。

| (研究分野) | (件数) | (事業費 万円) |
|---------|------|----------|
| 水産資源 | 6 | 3,990 |
| 漁場・環境保全 | 3 | 1,067 |
| 水産増養殖 | 18 | 15,045 |
| (増殖) | (6) | |
| (増養殖) | (6) | |
| (養殖) | (6) | |
| 水産加工 | 5 | 2,107 |
| その他 | 6 | 3,616 |
| 合計 | 38 | 25,825 |

このなかで新規事業と主な事業を紹介します。

(万円)

1 定着性魚類栽培漁業推進事業(新規)

540

移動性の少ない魚種の効果的な放流手法の開発と漁業管理を併用した資源の利用方法の開発研究を行います今年度はカサゴが対象です。

2 新素材応用製品開発事業(新規)

450

酵素製剤や天然由来の添加物を使って消費者ニーズにあった加工品の開発及び既存加工品の品質向上を図ります。

3 赤潮プランクトン等監視調査事業(新規)

446

赤潮・貝毒など有毒プランクトンによる漁業被害を防止するため、伊万里湾や大村湾における赤潮プランクトン監視調査や県下全域の赤潮情報収集・伝達ならびに対馬・五島における貝毒監視調査を行います。

4 水産関係文献図書データベース化及び漁具漁法集編纂事業(新規)

1,000

総合水産試験場で保有している2万件以上の水産関係図書・文献を体系的に整理し、場内LANでの検索など、文献の整理・閲覧が容易になるようにすることで業務の効率化を推進するとともに、あわせて漁具漁法に関する資料の収集整理を行い、体系的に取りまとめた漁具漁法集を編纂します。

5 諫早湾貝類増養殖手法高度化調査

1,000

諫早湾のアサリ養殖場において、漁場環境調査や生物調査等を実施し、適性養殖手法の解明と養殖技術の高度化により、アサリ養殖業の振興を図ります。また、タイラギの覆砂試験区域において、天然貝の移植効果試験や覆砂による漁場造成効果調査を実施し、タイラギ漁場回復手法の開発を行います。

6 地域型資源管理予測技術開発試験

361

長崎県周辺海域における地域特産種の資源管理を目的として、資源評価のための基礎資料を収集し、漁況予測手法を開発します。

7 魚介類種苗量産技術開発研究事業

5,830

魚介類種苗を大量生産する技術を開発し、その技術を県下各地の種苗生産機関へ技術移転することにより種苗量産技術の実用化を図ります。

8 水産加工技術育成事業

470

食品加工に関する情報発信、地場産品の改良・開発、水産加工や自主管理に関する先進知見・技術の普及指導、産学官や異業種間の共同研究などを総合的に展開し、水産加工品の品質向上を図ります。

以上、主な事業を紹介しましたが、総合水産試験場は今後とも、漁業者の方々のニーズに即した試験研究を実施してまいりますので、ご意見、ご要望があれば最寄りの水産業普及指導センターか、直接ご連絡いただきたいと思います。

長崎県総合水産試験場

〒851-2213

長崎市多以良町 1551-4

| | |
|--------------|--------------|
| 管理部総務課 | 095-850-6293 |
| 企画開発推進室 | 095-850-6294 |
| 漁業資源部 | |
| 海洋資源科 | 095-850-6304 |
| 栽培漁業科 | 095-850-6306 |
| 漁業技術科 | 095-850-6308 |
| 種苗量産技術開発センター | |
| 種苗量産科 | 095-850-6312 |
| 種苗開発科 | 095-850-6364 |
| 水産加工開発指導センター | |
| 加工科 | 095-850-6314 |
| 養殖技術開発指導センター | |
| 環境養殖科 | 095-850-6316 |
| 病害科 | 095-850-6319 |